

開講年次・時期	1年後期	授業回数	8回	時間数	15時間	必修・選択	選択	授業形態	演習	単位数	2単位
---------	------	------	----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	NC220	科目名	社会文化研修	担当者名	棟方 梢
授業の概要	研修を通して、ひとりの人間として、「命」の大切さを別角度から考える。広く他地域に目を向け、文化・思想等、見聞を広める。また、地域の独自性や平和の考え方等から、豊かな教養と感性を身につけることが主なねらいである。中でもハンセン病施設を見学し、療養所の現状や介護事情や生活様式を知ることにもねらいの一つである。				
科目の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・研修の事前・事後学習を通して訪問先の歴史・文化・教育等を知る。 ・自らの視野を広め、教養を豊かにすると共に多角的な視野を持てるようになる。 ・社会の一員としての自覚が芽生え、平和概念と異文化理解を深める。 				
DPの観点	③柔軟性(40) ④協調性(40) ⑤社会性(20)				
授業時間外学修(予習・復習)	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問先の情報収集、自由行動計画の立案・修正を各々1時間程度行う。 ・訪問先及び行動計画の発表準備を各々1時間程度行う。 ・研修参加後に体験レポートの作成を1時間程度行う。 				
フィードバックの方法	提出課題やリアクションペーパーにコメントを付して返却				
単位認定の要件	研修の参加態度や、事後レポートの提出を単位認定の要件とする。				
評価の方法・割合(%)	研修参加状況70%、提出物20%、発表10%				
履修上の注意事項	社会文化研修参加が単位認定の前提である。				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			授業概要・評価の観点、研修の日程について 体験報告レポートの紹介(Q&A含む)	③④	リアクションペーパー
2			訪問地に関する情報収集	③④⑤	リアクションペーパー
3			訪問地に関する発表	③④⑤	リアクションペーパー
4			研修に関するQ&A	③④	リアクションペーパー
5			研修中の活動計画の立案(グループ毎)	③④⑤	リアクションペーパー
6			研修中の活動計画の立案(グループ毎)	③④⑤	リアクションペーパー
7			研修中の活動計画の発表	③④⑤	リアクションペーパー
8			研修直前指導 (研修体験レポート作成)	③④⑤	リアクションペーパー
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
期末試験					

使用テキスト	随時資料等を配布する。
参考文献 参考URL	
備考	進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。

DPの観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--